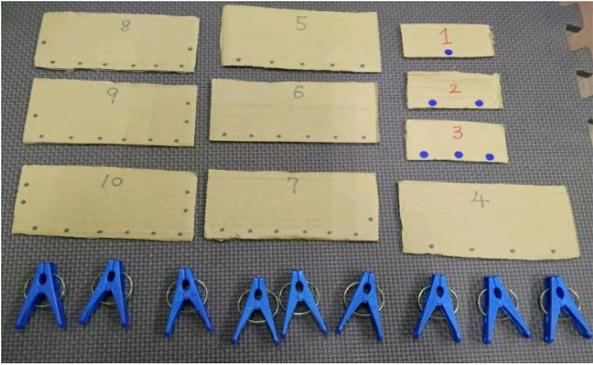


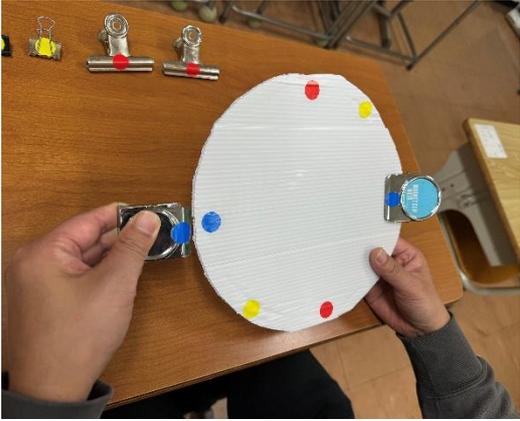
令和7年度 神奈川県立鶴見支援学校

高等部 課題別学習（国語・数学・自立活動）

教材集

※「実態」の「Stage」は、太田ステージにおける表象機能の発達水準を示しています。

教材・教具名	物と数を一致させる	
教科等	数学	
実態	Stage I	
教材写真		
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・数字とその数字分の「●」を記入したカード（段ボールを切って作製）に、その数字の分だけ「●」の部分に、洗濯ばさみを挟む。
	特徴・工夫・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・数の概念の習得の過程で、定期的に繰り返し実施する。 ・洗濯ばさみで「●」の部分挟むという具体的な動作・行動の繰り返しが、理解を深めると考える。

教材・教具名	色のマッチング	
教科等	数学・自立活動	
実態	Stage I	
教材写真		
	使い方	<ul style="list-style-type: none"> ・取り組む前に見本の色シールを確認し、一色ごとに取り組む。
	特徴・工夫・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・丸く切ったプラスチック段ボールとクリップに3色の丸シールを貼り付けて作成した。 ・様々なタイプのクリップを用意し操作性に変化を加え、単調な作業にならないように工夫した。

教材・教具名	マッチング	
教科等	数学・国語・自立活動	
実態	Stage I	
教材写真	使い方	
	箱に貼っている色と数を見て、フェルトボールを入れていく。	
	特徴・工夫・作り方等	
	数の概念の獲得とマッチングに同時に取り組める。	

教材・教具名	色のマッチング	
教科等	数学・自立活動	
実態	Stage I	
教材写真	使い方	
	3色のストローを色別に容器の中に入れる。	
	特徴・工夫・作り方等	
	指先でつまむが練習ができるように、細いストローを使用した。 生徒の実態に合わせて、ストローの色を減らしたり、数を減らしたりして取り組むようにする。	

教材・教具名	アイスクリームを作ろう	
教科等	自立活動	
実態	Stage I	
教材写真	使い方	
	完成の写真を2枚用意する。 アイスは分解しておく。	
	特徴・工夫・作り方等	
	色の順序を変えられ、バリエーションを増やすことができる。 はめ込むためには手先の力が必要。	

教材・教具名	ボタン	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	実際に着て、留めやすいところから取り組む。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>小さなボタンの留め外しを目標に、現在は 500 円玉程度の大きさから段階を踏んで取り組める。</p> <p>ボタンは 100 円ショップで購入できる。操作しやすいように穴を拡張している。</p>	

教材・教具名	おはじきプットイン	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	親指と人差し指でおはじきをつまむ。おはじきの向きを穴の向きに合わせて調整し、指の腹で押し込んで入れる。ねらいは、「①二指でつまむ」「②向きを合わせる」「③指の腹で押し込む」とした。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>指の腹で強く押し込めるように、おはじきと同じ直径の穴を開けた。</p> <p>片手で抑えられるような大きさの容器で作成した。</p>	

教材・教具名	ペグさし・ゴムかけ ボード	
教科等	数学・国語・自立課題	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	ドットシールと同じ位置や、マトリクスで示された(1-A)位置、基準となるペグから上下左右前後など指示された位置に、指定された色や数のペグをボードにさす。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>100円均一の有孔ボードを使用した。 ペグは先が細くなっている割り箸を適当な長さにそろえて切り、色を塗って作成した。 色数や本数を増やすことができる。</p>	

教材・教具名	ブロックの分解	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	<ul style="list-style-type: none"> ・両手の親指と人差し指でそれぞれのブロックをつまんで持ち、指先に力を入れて引き離して分解する。 ・ねらいは、「①二指でつまむ」「②指先に力を入れて引っ張る」の2点とした。 	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>2つのパーツを、引っ掛かりができるようにずらして組み合わせておく。 2つのパーツの色が異なるようにする。 指先を使って行うために5cm程度の大きさのブロックを用意した。</p>	

教材・教具名	パズル	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	形に合わせてパズルを型にはめ込んでいく。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>集中力、巧緻性、観察力をつけることができる。</p> <p>スモールステップで取り組めるので、達成感や肯定感を高めることができる。</p> <p>興味のあるキャラクターで作ることができるので、意欲が高まり取り組みやすくなる。</p> <p>実態に合わせてピースの数を変えて作ることができる。</p>	

教材・教具名	タオルたたみ練習	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	写真の右側からの順番でたたみ、左側のケースに入るサイズに丸めて入れていく。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>丁寧にたたむことがねらい。</p> <p>ケースは100円ショップのアイスケース。</p> <p>好きなキャラクターのタオルを使用した。</p>	

教材・教具名	「クッションボールを入れてみよう」	
教科等	自立活動	
実態	Stage II	
教材写真	使い方	
	クッションボールを利き手でつまみ、1個ずつ上部にある穴の中に入れる。利き手の反対側の手で容器を支える。全てのボールを入れたら、ベルを鳴らして終わったことを伝える。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<p>掴みやすく、柔らかいクッションボールを用意した。</p> <p>親指と人差し指の指先の使い方(物を掴む動き)を繰り返し練習できるよう工夫した。</p>	

教材・教具名	イラストを見て二語文を読む	
教科等	国語	
実態	StageⅢ—Ⅰ	
教材写真	使い方	
	① イラストを提示する。 ② そのイラストを表す二語文のカードを選択する。 ③ 正誤の確認をして、全てのカードを正しく配置する。 ④ 二語文が書かれたカードを読む。	
	特徴・工夫・作り方等	
	イラストを見ながら二語文を学べる。 二語文を読むことによって、表現の幅を広げる。	

教材・教具名	身近な物の名称の理解	
教科等	国語	
実態	StageⅢ—Ⅰ	
教材写真	使い方	
	① イラストを4つ提示し、「○○を下さい」と伝え正しいイラストを選ぶ。 ② イラストの裏に書かれた名称を声に出して読む。 ③ 名称を一字ずつ並べた後、再度名称を声に出して読む。	
	特徴・工夫・作り方等	
	<ul style="list-style-type: none"> ・身近な物の名称を理解できる。 ・声に出して名称を読むことで発語の学習ができる。 ・一字ずつ文字を並べることで、文字への理解を深められる。 	

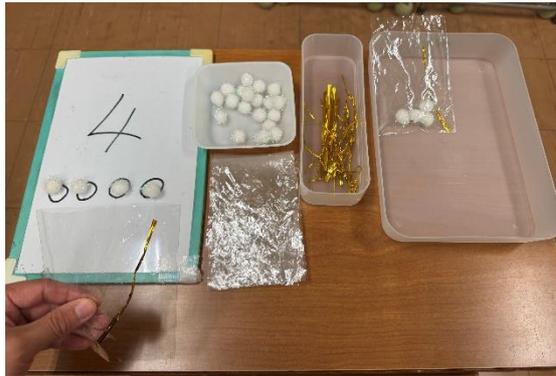
教材・教具名	お箸ではさもう！お寿司パーティー	
教科等	自立活動	
実態	StageⅢ—Ⅰ	
教材写真	使い方	
	粘土でできたお寿司の模型を箸でつまんでお椀に入れる。	
	特徴・工夫・作り方等	
	生徒が好きな寿司ネタ、デザート粘土で作成し課題へのモチベーションを上げられるようにした。	

教材・教具名	クルクル ねじをまわそう	
教科等	数学・自立活動	
実態	StageⅢ—Ⅰ	
教材写真	使い方	
	長方形の木片とネジを合わせて閉じる。 ネジを合わせてはめることが難しい生徒は、外すところから練習する	
	特徴・工夫・作り方等	
	同じ色のマッチングができるようにした。 木片、ネジは100円ショップで購入できる。 マジックで色を塗り、ネジはグルーガンで接着した。 ネジを上の方に設置し、空いたスペースを左手で持てるようにした。	

教材・教具名	マトリックス	
教科等	数学	
実態	StageⅢ—2	
教材写真		
	使い方	<p>1～5までの数量を確認する。見本を見ながらマス目のシートにカードを並べる。</p>
	特徴・工夫・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な方法の数え方を同時に学べる。 ・カードを虫食い状態にすることで、数量を理解しているか確認できる。

教材・教具名	時計	
教科等	数学	
実態	StageⅢ—2	
教材写真		
	使い方	<p>口頭で時間を伝え、時計の針をその時間に合わせる。</p>
	特徴・工夫・作り方等	<p>手のひらサイズで操作しやすい。手動なので問いかけが容易で正解も視覚的に提示できる。見本を動かしてほしくない時には袋に入れ提示している。</p>

教材・教具名	ひらがな二文字の単語構成	
教科等	国語	
実態	StageⅢ—2	
教材写真		
	使い方	<p>イラストに合った文字カードを選び、枠に入れる。</p> <p>一文字ずつ読む練習をする。選ぶことができたなら書字に移行する。</p>
	特徴・工夫・作り方等	<p>台紙とイラストカード、ひらがなカードは厚紙で作成した。</p> <p>台紙には枠を接着した。</p> <p>輪郭がはっきりしている絵を選ぶ。</p>

教材・教具名	袋詰め	
教科等	数学・自立活動	
実態	StageⅢ—2	
教材写真		
	使い方	<p>見本を一袋作り、中に入れる物の数を数字と丸でホワイトボードに記載しておく。</p> <p>口を縛るのは次のステップとしている。</p>
	特徴・工夫・作り方等	<p>100円ショップで揃う材料で作成。</p> <p>1対1対応ができれば、指定された数の物の袋詰めができる。</p>

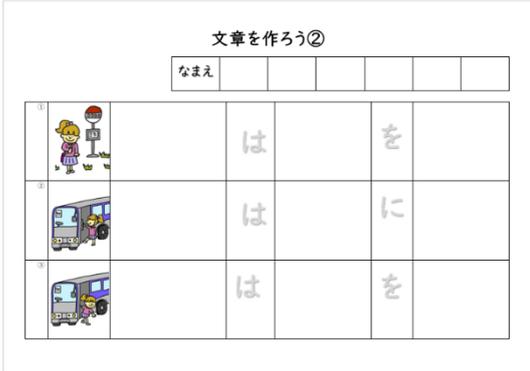
教材・教具名	カタカナカード	
教科等	国語	
実態	StageⅢ—2	
教材写真	使い方	
	<p>単語を聞いて、15～20枚程度並んだ絵カードの中から選ぶ。 読みカードを読む。</p>	
	<p>特徴・工夫・作り方等</p>	
	<p>物の名前を知ったり理解したりすることができる。 濁音、促音、よう音等のない単語から行うことができる。</p>	

教材・教具名	トランプ	
教科等	数学	
実態	StageⅢ—2	
教材写真	使い方	
	<p>トランプの1～3までを使用した神経衰弱や、1～10までを使用した神経衰弱など。</p>	
	<p>特徴・工夫・作り方等</p>	
	<p>4色のトランプ（赤・青・黄・緑）のため、難易度を変えて様々な神経衰弱ができる。 机に布を敷くことでカードをとりやすくなるだけでなく、本格的なゲームの雰囲気を出すこともできる。</p>	

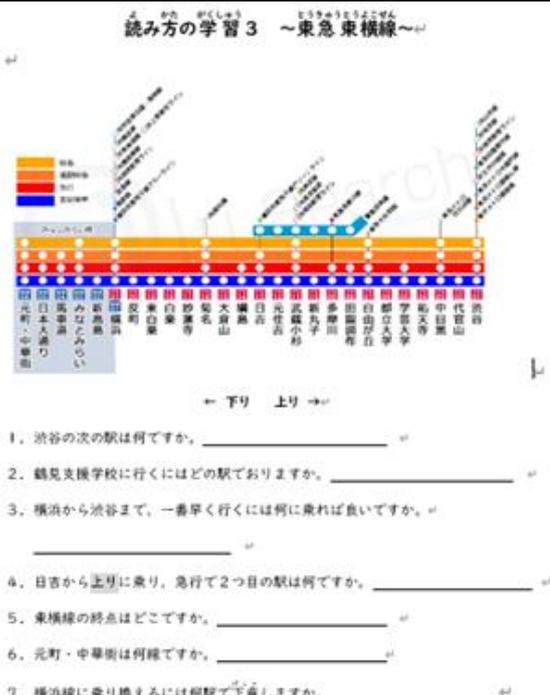
教材・教具名	お金（同一の硬貨の合計金額を数える）	
教科等	数学	
実態	StageIV	
教材写真	使い方	
	100円玉を枠に並べ、千円まで数える。 1円版・10円版もある。	
	特徴・工夫・作り方等	
	実物大のお金を使っている。 振り仮名を入れ、音読できるようにした。	

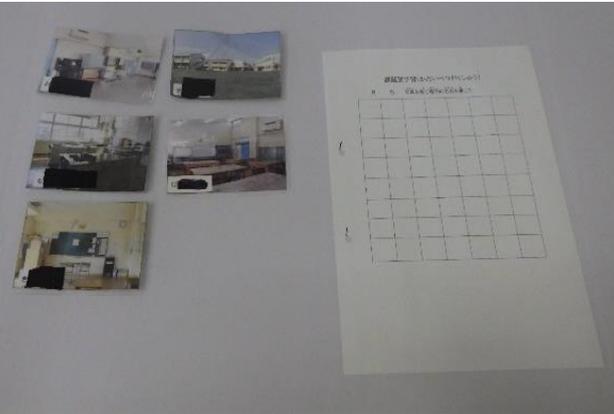
教材・教具名	お金（三桁までの金額の構成）	
教科等	数学	
実態	StageIV	
教材写真	使い方	
	1円・10円・100円の硬貨に限定し枠に並べ、3桁の金額の理解を促す。買い物ごっこ形式で、お金のやり取りをする。	
	特徴・工夫・作り方等	
	3桁の金額を表にした。数えた数を表に書くことで、金額を示すことができる。それぞれの枠にひらがなで読み方も併記しているので、枠内のひらがなをよんで（にひゃく・ごじゅう・さん・えん）数唱できる。	

教材・教具名	時計
教科等	数学
実態	StageIV
教材写真	使い方
	アナログ時計のカードと、「〇時〇分」と表示された時間のカードをマッチングさせる。 必要に応じて、時計を実際に動かし理解を促す。
	特徴・工夫・作り方等
	紙のファイルにマジックテープで取り付けた。 10分程度で達成できるように問題数を絞った。実態に応じて、10分刻み、5分刻み、1分刻み等問題の難易度を変えられる。

教材・教具名	文章を作ろう
教科等	国語
実態	Stage V 以上
教材写真	使い方
	<p>イラストを見て、文章を完成させる。 ねらいは、①「て・に・お・は」等の助詞を適切に使うこと、②イラストを見て適切な単語を考えて書く。</p>
	特徴・工夫・作り方等
	<p>「て・に・お・は」の部分はグレーで印刷し、なぞれるようにした。助詞をなぞって書くようにしたことで、文章の組み立てがしやすくなるようにした。</p>

教材・教具名	説明書や地図の読み方
教科等	自立活動
実態	Stage V 以上
教材写真	使い方
 <p>問1 「ドリンク」コーナーは何階にありますか？ 答え 階^①</p> <p>問2 トイレは何階にありますか？ 答え 女子 階 男子 階、 階^②</p> <p>問4 「お会計」は何か所ありますか？ 答え 箇所^③</p> <p>問5 「マスクショップ」コーナーの前には何コーナーがありますか？ 答え 階^④</p>	<p>館内地図を見て、問に答える。</p>
	特徴・工夫・作り方等
	<p>買い物をする時に館内マップを見て、目的地に行く場面を想定している。 実際の館内マップと同様に地図や問いにルビを振らないようにした。</p>

教材・教具名	駅名の読み方と路線図の見方	
教科等	国語	
実態	Stage V 以上	
教材写真	使い方	
 <p>読みの学習 3 ~東急東横線~</p> <p>1. 渋谷の次の駅は何ですか。 _____</p> <p>2. 鶴見支援学校に行くにはどの駅でおりますか。 _____</p> <p>3. 横浜から渋谷まで、一番早く行くには何に乗れば良いですか。 _____</p> <p>4. 日吉から上りへ乗り、急行で2つ目の駅は何ですか。 _____</p> <p>5. 東横線の終点はどこですか。 _____</p> <p>6. 元町・中華街は何線ですか。 _____</p> <p>7. 横浜線に乗り換えるには何駅で下車しますか。 _____</p>	<p>東急東横線の路線図を見て、漢字の読み方と路線図の見方を学習する。</p> <p>行きたい所に行くにはどの種別の電車に乗れば良いか、考える。</p>	<p>特徴・工夫・作り方等</p> <p>卒業すると電車を使って通勤する生徒も増えるので、路線図の見方を学ぶ。</p> <p>読めない漢字の確認をしていく。</p> <p>上り・下りの違いを説明し、その電車の起点と終点を知り、どこからどこを結ぶ電車なのか確認する。</p> <p>特急と各駅停車の停車駅の違いを説明する。</p> <p>問題を解きながら、イメージをつかむ。</p>

教材・教具名	写真を見て場所の名前を書く	
教科等	数学・国語・自立課題	
実態	Stage V 以上	
教材写真	使い方	
	<p>校内の写真を見て、その場所の名前をプリントに書く。</p>	<p>特徴・工夫・作り方等</p> <p>頭文字だけ見えるようにしておき、隠れている文字を書くようにした。</p>

教材・教具名	電話のかけ方（実習時の帰宅連絡編）
教科等	国語・自立活動
実態	Stage V 以上
教材写真	使い方
	実際に電話をかけ、プリントを見ながら答える練習を行う。
	特徴・工夫・作り方等
	実習時の帰宅電話を想定している。 電話のかけ方や話す時のマナーを知り、手順書を見ながら実際に電話の練習ができる。

教材・教具名	商品の値段を考えよう
教科等	数学・国語・自立活動
実態	Stage V 以上
教材写真	使い方
	商品の値段を予想して記入する。 実際の値段を提示し、予想との差額を計算する。 予算を立て、その中で購入できるかどうかを考える。
	特徴・工夫・作り方等
	買い物の経験が少ない生徒に向けて、予想との差を計算させることで商品の相場を理解させることができる。